

沖縄復帰50周年 特別講座

学童疎開船「対馬丸」生存者

平良啓子さん

演題「9歳の私にふりかかった事」

オンライン講演会

【定員100名様】



○プロフィール○

平良啓子（たいら・けいこ）

1934年国頭村安波に生まれる。

1941年安波国民学校入学。

1944年小学校4年（当時9才）家族と一緒に集団疎開の為、対馬丸に乗船。対馬丸撃沈後、6日間の漂流の後、奄美大島で救助され、そこで疎開生活。

1945年帰沖、沖縄戦では山の中で避難生活。

高校卒業後、教員免許を取る。戦後40年間小学校教員を経て、退職後も対馬丸の語り部として、その活動を続けている。

復帰50周年にあたり、唯一住民を巻き込む地上戦のあったこの沖縄から、平和を希求する声を発信したいと考え、企画をいたしました。

令和4年 【zoom配信】

8/7



（講演時間）14:00～15:00

（30分前よりテスト入室可）

申込〆切 ※定員に達し代〆切※

:令和4年 8/1（月）

受講料

一般 ¥1320

会員 ¥1200

【見逃し配信あり】



申込み方法

一社)沖縄県子どもの本研究会

●公式ホームページにてお申込みください●

<http://ehonken.okinawa>

一社)沖縄県子どもの本研究会

〒902-0076 沖縄県那覇市与儀2-2-10-103

TEL/FAX:(098)834-5776 mail@ehonken.okinawa

